厚生委員会資料

令和３年２月２４日

品川区保健所保健予防課

**新型コロナウイルス感染症に係る保健所・保健センターの対応について**

**１．保健所**

(1) 新型コロナ受診相談（帰国者・接触者電話相談センター）

①相談受付件数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 2020/2/7～2021/2/5 | 2/6  (土) | 2/7  (日) | 2/8  (月) | 2/9  (火) | 2/10  (水) | 2/11  (木) | 2/12  (金) | 累計 |
| 品川区電話  相談窓口 | 16,625 |  |  | 40 | 37 | 30 |  | 35 | 16,767 |
| 東京都発熱  相談センター※１ | 135,182  ※10/30～ | 1,322 | 1,289 | 1,017 | 832 | 925 | 1,275 | 898 | 142,740 |
| 東京都COCOA  専用ダイヤル※２ | 5,106  ※10/30～ | 17 | 9 | 18 | 15 | 13 | 17 | 7 | 5,202 |

※1 「東京都発熱相談センター」（24 時間、土日祝日を含む毎日）

発熱等の症状を呈した方で、かかりつけ医のいない場合や相談先に迷っている場合などの相談に対応。（10/30開設）

※2 「東京都COCOA専用ダイヤル」

接触確認アプリ「COCOA 」により、濃厚接触の可能性があった旨通知があった方からの相談に対応。

　　②区相談センターの主な相談内容

平均相談件数は1月下旬には落ち着いた状況となり、2月以降は感染者数の減少と同様に減少している。高齢者が多く入院している病院や施設等で働く職員や家族からの相談に応じている。

(2) 感染疑い者対応

　　新型コロナ外来受診調整、検体採取、検体搬送等

(3) 患者対応

区内患者数　3,755人（2/12現在）

1. 入院・宿泊療養調整（都で一元的に実施）、移送、移送手配、積極的疫学調査
2. 自宅療養者に対する健康状態の定期的な把握、相談等

(4) まん延防止対応

1. 患者の積極的疫学調査。
2. 積極的疫学調査によって探知した濃厚接触者に対する14日間の健康観察と対応、PCR検査の実施（6/2以降）。
3. 他自治体との連携による調査、対応。
4. 検疫で把握した新型コロナウイルス感染症に感染の恐れのある入国者に対する　14日間の健康観察と対応。
5. 接触確認アプリで通知を受けた者に対するPCR検査の実施。

(5) 品川区PCR検査センター（5/12開設）

　　地域のかかりつけ医がPCR検査を必要と判断した場合、かかりつけ医が直接PCR　　検査センターを紹介し、センターでPCR検査を実施する。

12月以降、感染者数の増加に伴い、濃厚接触としてPCR検査が必要な対象者が増加し、週4日の検査日数を5日にしたり、祝日がある週には、予め検査日数を増加する等、柔軟に検査数の増加に応じて対応を強化中。

**２．保健センターの対応状況**

(1) 乳幼児健診・母子保健事業等は6月から感染予防対策を講じ対象人数を減らす等　　実施方法を変更して実施中。両親学級は感染予防のため7月から父親学級として実施。  
　なお、乳児健診については、2月の健診対象者から区内の医療機関でも受診が可能。

(2) 精神保健のデイケア等事業は6月から、難病療養支援教室等は7月から、感染予防対策を講じ実施方法を変更して実施中。

(3) 保健所で対応しているコールセンターへの応援は、継続して保健師を派遣。11月　　から土日祝日の疫学調査と入院・宿泊調整等業務の応援についても保健師を追加派遣し、年末年始以降は更に増員派遣し対応。

(4) 新型コロナウイルス感染症への不安等に対する電話相談や来所者への個別対応。

**３．その他**

令和2年末からの感染拡大を受け、東京都が都内保健所に対し、陽性者の重症化リスクに係る状況把握を優先するよう示したことに伴い、品川区においても濃厚接触者への対応を変更した。

高齢者や基礎疾患がある等、陽性者の重症化リスクをいち早く判断し入院等の調整を実施すると共に、重症化リスクのある施設の従業員等への対応を優先し、それ以外の友人、会社の同僚等の接触者については、14 日間の外出自粛・自宅待機を基本に、濃厚接触者の認定や行政検査を、医療機関の医師による総合的な判断において実施することとなった。